

食と栄養のプロフェッショナルの皆様へ

2022年度 味の素KK

「食と健康セミナー」

参加費
無料

テーマ 「健康寿命の延伸に向けて
～より良い食生活へのアプローチ～」

セミナーをオンデマンド型の動画配信でお届けします。

動画配信
期間

2023年
3月1日(水) ~ 14日(火)

内容

更なる減塩のための
食行動変容と食環境づくり

女子栄養大学栄養学部 教授

武見 ゆかり先生



「健康寿命」をのばすポイント
～骨格筋とタンパク質摂取と運動～

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授

宮地 元彦先生



申込
方法

WEBによる事前申込制 ※視聴には事前登録が必要です。

申し込み期間 2022年12月1日(木) ~ 2023年2月17日(金)

下記URLまたは右QRコードよりご応募ください。

<https://campaign-park.ajinomoto.co.jp/form/pub/campaign/0281>

お申込み用サイトが開きますので、**受付完了メール送信に必要な情報を入力してください**
入力完了すると、登録いただいたメールアドレスにご案内メールをお送りいたします。
視聴用のURLは**2月下旬**にメールで送付させていただきます



- * WEB申し込みは、**1回につき1名様、ご本人**がお願いいたします。
- * 本セミナーは管理栄養士をはじめとした、食と栄養のプロフェッショナルの皆様を対象としております。
- * 本セミナーの応募受付及びご案内メールの送信は、(株)味の素コミュニケーションズが行います。
- * お客様の個人情報は、(株)味の素コミュニケーションズで管理し、本セミナー事務局業務のために利用させていただき、セミナー終了とともに個人情報は破棄いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令等により開示を求められた場合を除きます。)
- * 受講の権利はご本人のものとし、第三者への譲渡や他の金品と交換することはできません。

【問い合わせ先】2022年度 味の素KK「食と健康セミナー」事務局（味の素KKキャンペーン事務局内）

電話番号：0120-365-838

受付：2022年12月1日(木) ~ 2023年3月23日(木)（12月29日~1月3日を除く） 平日 10:00~17:00

主催 味の素株式会社（企画 東京支社）

*スクリーンショット・録画・録音・撮影はお控えいただきますようお願いいたします。
*都合により、講師、タイトルなどが一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

武見 ゆかり先生

女子栄養大学教授（食生態学研究室）

慶應義塾大学文学部フランス文学専攻卒業

社会人経験を経て、栄養学の道へ。

女子栄養大学大学院栄養学研究科修士課程修了

2005年から現職。2014年から女子栄養大学大学院研究科長

厚生労働省厚生科学審議会委員として健康日本21（第二次）の推進や、
農林水産省食育推進会議委員として第4次食育推進基本計画の推進などに関与。

厚生労働省「自然に健康になれる持続可能な食環境づくりの推進に向けた
検討会」（2021）座長

日本健康教育学会理事長。日本栄養改善学会理事

【著書】

- ・武見ゆかり・赤松利恵編. 人間の行動変容に関する基本：
効果的な栄養教育のための理論とモデル，医歯薬出版，2022
- ・武見ゆかり・吉池信男編.
「食事バランスガイド」を活用した栄養教育・食育実践マニュアル，
第一出版，2018

他、多数

宮地 元彦先生

1988年 鹿屋体育大学体育・スポーツ課程卒業

1990年 鹿屋体育大学大学院修了後、川崎医療福祉大学助手、講師、助教授

2003年 国立健康・栄養研究所 運動ガイドライン研究室長

2011年 同 健康増進研究部長

2017年 医薬基盤・健康・栄養研究所 身体活動研究部長

2021年 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授（現職）

専門は健康・スポーツ科学で、日本学術会議会員。厚生労働省の「健康づくりのための身体活動基準2013」の策定に携わる。任天堂のWii fitなどのアクティブビデオゲームを監修するなど、身体活動・運動を通じた健康づくりに取り組んでいる。

【著書】

- ・臨床栄養別冊 はじめてとりくむ身体活動支援 メタボ・フレイル時代の
栄養と運動、医歯薬出版 2019年7月
- ・運動生理学の基礎と発展（担当：分担執筆）、フリースペース、星雲社、
2018年年9月 (ISBN: 9784434250231)
- ・症状別みんなのストレッチ：「痛い」「つらい」がすっきり！、
小学館 2012年9月 (ISBN: 9784093108058)